

OB、保護者の皆様へ

習志野高校へ赴任して11年間、大変お世話になりました。

いろいろありましたが、本当に自分自身勉強になりました。充実した11年間でした。また3月31日には多くのOBが学校へ来てくれ、またOBの保護者も数多く来校してくれ、本当に感謝いたします。

OBのみんなとプレーし、本当に技術の高い選手がたくさんいたなあとつくづく思います。現役の1年生も何人か参加しましたが、OBのプレーを観て感嘆の声を上げていました。今考えるとあんなに技術の高い選手をなぜもっと伸ばしてやれなかったか、自分自身の未熟さにあきれ、OBの諸君に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

習志野での指導が最後のほうは、4、5年前より少しましな指導ができてきたかもしれませんが、まだまだ今でも未熟ではあります。しかし、習志野に赴任した時にもっと自分に指導力があればOBのみんなにもっと素晴らしい経験をさせてあげられたと思うと自分自身悔しくて仕方ありません。

そんな中でも、来てくれたOB、電話をくれたOB、一緒に飲んでくれたOB、私がいなくて会えなかったが手紙を置いていってくれたOB、みんな本当にありがとう。人とのつながりは財産です。わたしにとってみんなが自分の財産です。それぞれの場所で健康に留意し、「習志野魂」を持って活躍されることを祈念しております。

また、保護者の皆様方におかれましては、本当にありがとうございました。まだまだ未熟な私を信頼して子供を預けていただき、感謝いたします。習志野高校サッカー部の活動は父母会やそれぞれの保護者の協力なしでは成り立ちませんでした。家が遠く、通学に大変な生徒もおりましたし、金銭的にもご負担をおかけしました。その中でサッカーを通して子供たちに何か残せたのだろうかとお問していますが、きっと高校時代にはわからなかったことも、いつかわかる日がくると信じています。

また父母会の歴代の役員さんにもこの場をお借りして、お礼をさせていただきたいと思えます。役員の方々にはお世話をかけっぱなしで、恩返しもできず、すみません。

これから私も陰ながら「習志野高校サッカー部」のファンとして応援していきたいと思えます。また、習志野を指導しているときには、時間がなくて、なかなかOBの試合を観戦に行けなかったのも、これからはOBの試合を観戦することを楽しみにしています。

11年間、本当にありがとうございました。

平成24年4月3日

水庫 祥元